

昆虫類リスト<改訂:平成25年>

カテゴリー	目名	科名	種名	理由	備考		
					改訂前 カテゴリー	環境省 カテゴリー	特記事項
絶滅	甲虫	オオキノコムシ	クログリオオオキノコムシ <i>Megalodacne immaculata</i>	1963年以降、確認されておらず、絶滅したと思われる。	絶滅		
絶滅	鱗翅	シジミチョウ	台湾ツバメシジミ 本土亜種 <i>Everes lacturnus kawaii</i>	発生地も消滅し、すでに絶滅したと思われる。	絶滅危惧I類	絶滅危惧IB類	
絶滅	鱗翅	タテハチョウ	オオウラギンヒヨウモン <i>Fabriciana nerippe</i>	1970年代以降、確認されておらず、絶滅したと思われる。	絶滅危惧I類	絶滅危惧IA類	
絶滅危惧IA類	トンボ	サナエトンボ	オグマサナエ <i>Trigomphus ogumai</i>	近年確認されていない。	絶滅危惧I類	準絶滅危惧	
絶滅危惧IA類	トンボ	トンボ	ベッコウトンボ <i>Libellula angelina</i>	近年確認されていない。	絶滅危惧I類	絶滅危惧IA類	
絶滅危惧IA類	甲虫	オサムシ	オオトックリゴミムシ <i>Oodes vicarius</i>	近年では数個体の記録しかない。	絶滅危惧I類	準絶滅危惧	
絶滅危惧IA類	甲虫	ゲンゴロウ	ゲンゴロウ <i>Cybister japonicus</i>	近年確認されていない。	絶滅危惧I類	絶滅危惧II類	
絶滅危惧IA類	甲虫	ハンミョウ	ヨドシロヘリハンミョウ <i>Cicindela sinspecularis</i>	1989年以降確認されていない。	絶滅危惧I類	絶滅危惧II類	
絶滅危惧IA類	半翅	コオイムシ	タガメ <i>Lethocerus deyrollei</i>	近年確認されていない。	絶滅危惧I類	絶滅危惧II類	
絶滅危惧IA類	鱗翅	セセリチョウ	チャマダラセセリ <i>Pyrgus maculatus maculatus</i>	近年確認されていない。	絶滅危惧I類	絶滅危惧IB類	
絶滅危惧IA類	鱗翅	セセリチョウ	ギンイチモンジセセリ <i>Leptalina unicolor</i>	県内の産地が非常に局地的で個体数も少ない。		準絶滅危惧	
絶滅危惧IA類	鱗翅	ジャノメチョウ	ツマジロウラジャノメ 四国亜種 <i>Lasiommata deidamia kampuzana</i>	近年見られなくなっている。	準絶滅危惧		
絶滅危惧IB類	トンボ	アオイトトンボ	コバネアオイトトンボ <i>Lestes japonicus</i>	県内の個体数は極めて少ない。	絶滅危惧I類	絶滅危惧IB類	
絶滅危惧IB類	トンボ	イトトンボ	モートンイトトンボ <i>Mortonagrion selenion</i>	近年減少している。	絶滅危惧I類	準絶滅危惧	
絶滅危惧IB類	トンボ	イトトンボ	オオイトトンボ <i>Cercion sieboldii</i>	近年減少している。	留意		
絶滅危惧IB類	トンボ	イトトンボ	コフキヒメイトトンボ <i>Agriocnemis femina oryzae</i>	既産地は1ヶ所である。			
絶滅危惧IB類	トンボ	エゾトンボ	ハネビロエゾトンボ <i>Somatochlora clavata</i>	県内の産地が非常に局地的で個体数も少ない。	準絶滅危惧	絶滅危惧II類	
絶滅危惧IB類	トンボ	エゾトンボ	キイロヤマトンボ <i>Macromia daimoji</i>	県内の産地が非常に局地的で個体数も少ない。	絶滅危惧II類	準絶滅危惧	
絶滅危惧IB類	トンボ	サナエトンボ	ホンサナエ <i>Gomphus postocularis</i>	県内の産地が局地的で近年減少している。	準絶滅危惧		
絶滅危惧IB類	トンボ	サナエトンボ	タベサナエ <i>Trigomphus citimus</i>	県内の産地が局地的で近年減少している。	絶滅危惧I類	準絶滅危惧	

カテゴリー	目名	科名	種名	理由	備考		
					改訂前 カテゴリー	環境省 カテゴリー	特記事項
絶滅危惧IB類	トンボ	トンボ	ハッチョウトンボ <i>Nannophya pygmaea</i>	県内の産地が非常に局地的で個体数も少ない。	準絶滅危惧		
絶滅危惧IB類	トンボ	トンボ	ナニワトンボ <i>Sympetrum gracile</i>	県内の産地が非常に局地的で個体数も少ない。	絶滅危惧II類	絶滅危惧II類	
絶滅危惧IB類	トンボ	トンボ	オオキトンボ <i>Sympetrum uniforme</i>	県内の産地が非常に局地的で個体数も少ない。	絶滅危惧II類	絶滅危惧IB類	
絶滅危惧IB類	トンボ	ヤンマ	アオヤンマ <i>Aeschnophlebia longistigma</i>	県内の産地が局地的で近年減少している。	絶滅危惧II類	準絶滅危惧	
絶滅危惧IB類	甲虫	オサムシ	フタモンマルクビゴミムシ <i>Nebria pulcherrima</i>	県内の産地が非常に局地的で個体数も少ない。	準絶滅危惧	絶滅危惧IB類	
絶滅危惧IB類	甲虫	オサムシ	ウミホソチビゴミムシ <i>Perileptus morimotoi</i>	県内の産地が非常に局地的で個体数も少ない。	準絶滅危惧	準絶滅危惧	
絶滅危惧IB類	甲虫	オサムシ	カワノメクラチビゴミムシ <i>Trechiana kawanoi</i>	近年確認されていない。	絶滅危惧I類		
絶滅危惧IB類	甲虫	ゲンゴロウ	コガタノゲンゴロウ <i>Cybister tripunctatus orientalis</i>	近年確認されていない。	絶滅危惧I類	絶滅危惧II類	
絶滅危惧IB類	甲虫	コメツキムシ	アワキマダラコメツキ <i>Gamepenthes yoshidai</i>	高城山のみから知られるが、近年減少している。	絶滅危惧I類		
絶滅危惧IB類	甲虫	ゾウムシ	クロオビシロタマゾウムシ <i>Cionus latefasciatus</i>	食草となるヒナノウスツボの減少により、生息環境が悪化している。	準絶滅危惧		
絶滅危惧IB類	甲虫	テントウダマシ	ツルギテントウダマシ <i>Panamomus yoshidai</i>	菌類を食べ、剣山のみに見られる。	絶滅危惧I類		
絶滅危惧IB類	甲虫	ハンミョウ	カワラハンミョウ <i>Cicindela laetescripta</i>	近年採集されていない。	絶滅危惧I類	絶滅危惧IB類	
絶滅危惧IB類	甲虫	ハンミョウ	ルイスハンミョウ <i>Cicindela lewisi lewisi</i>	県内の産地が非常に局地的で不安定である。	準絶滅危惧	絶滅危惧IB類	
絶滅危惧IB類	半翅	イトアメンボ	イトアメンボ <i>Hydrometra albolineata</i>	県内の産地がきわめて少なく、水質汚染などにより個体の減少が見られる。		絶滅危惧II類	
絶滅危惧IB類	半翅	カタビロアメンボ	オヨギカタビロアメンボ <i>Xiphovelia japonica</i>	県内の産地が少なく生息環境が悪化している。		準絶滅危惧	
絶滅危惧IB類	半翅	セミ	ハルゼミ <i>Terpnosia vacua</i>	県内の産地が非常に局地的で個体数も減少しつつある。			
絶滅危惧IB類	鱗翅	セセリチョウ	オオチャバネセセリ <i>Polytremis pellucida pellucida</i>	県内の産地が非常に局地的で個体数も少ない。	絶滅危惧II類		
絶滅危惧IB類	鱗翅	シジミチョウ	ルーミスシジミ <i>Panchala ganesa loomisi</i>	県内の産地が非常に局所的で個体数も少ない。	絶滅危惧II類	絶滅危惧II類	
絶滅危惧IB類	鱗翅	シジミチョウ	カラスシジミ <i>Strymonidia w-album fentoni</i>	県内の産地が非常に局地的で個体数も少ない。	絶滅危惧II類		
絶滅危惧IB類	鱗翅	タテハチョウ	シータテハ <i>Polygonia c-album hamogera</i>	近年、記録が激減している。			

カテゴリー	目名	科名	種名	理由	備考		
					改訂前 カテゴリー	環境省 カテゴリー	特記事項
絶滅危惧IB類	鱗翅	タテハチョウ	ウラギンスジヒョウモン <i>Argyronome laodice japonica</i>	県内の産地が非常に局地的で個体数も少ない。	絶滅危惧II類	絶滅危惧II類	
絶滅危惧IB類	鱗翅	ジャノメチョウ	ウラナミジャノメ <i>Ypthima motschulskyi nipponica</i>	近年まったく見られなくなっている。			
絶滅危惧IB類	鱗翅	ミノガ	オオミノガ <i>Eumeta variegata</i>	県内の産地が非常に局地的で個体数も少ない。	絶滅危惧I類		
絶滅危惧II類	トンボ	イトトンボ	アジアイトトンボ <i>Ischnura asiatica</i>	県内の産地が非常に局地的で個体数も少ない。			
絶滅危惧II類	トンボ	エゾトンボ	エゾトンボ <i>Somatochlora viridiaenea</i>	近年かなり減少している。			
絶滅危惧II類	トンボ	サナエトンボ	ナゴヤサナエ <i>Stylurus nagoyanus</i>	県内の産地が局地的で近年減少している。	絶滅危惧II類	絶滅危惧II類	
絶滅危惧II類	トンボ	サナエトンボ	キヒロサナエ <i>Asiagomphus pryeri</i>	県内の産地が局地的で近年減少している。	準絶滅危惧	準絶滅危惧	
絶滅危惧II類	トンボ	トンボ	アキアカネ <i>Sympetrum frequens</i>	近年減少が激しい。			
絶滅危惧II類	トンボ	ヤンマ	サラサヤンマ <i>Oligoaeschna pryeri</i>	県内の産地が局地的で近年減少している。	絶滅危惧II類		
絶滅危惧II類	トンボ	ヤンマ	ネアカカヨシヤンマ <i>Aeschnophlebia anisoptera</i>	県内の産地が局地的で近年減少している。	絶滅危惧II類	準絶滅危惧	
絶滅危惧II類	甲虫	オサムシ	セアカオサムシ <i>Hemicarabus tuberculatus</i>	県内の産地が非常に局地的で個体数も少ない。	地域個体群	準絶滅危惧	
絶滅危惧II類	甲虫	オサムシ	オオヒョウタンゴミムシ <i>Scarites sulcatus</i>	県内の産地が非常に局地的で個体数も少ない。	準絶滅危惧	準絶滅危惧	
絶滅危惧II類	甲虫	オサムシ	ケンザンメクラチビゴミムシ <i>Trechiana chikaichii</i>	地下浅層にかなり多く棲息する事が判明した。	絶滅危惧I類		
絶滅危惧II類	甲虫	オサムシ	サダメツメクラチビゴミムシ <i>Trechiana longicollis</i>	地下浅層にかなり多く棲息する事が判明した。	絶滅危惧I類		
絶滅危惧II類	甲虫	オサムシ	タラメクラチビゴミムシ <i>Trechiana asymmetricus</i>	地下浅層にかなり多く棲息する事が判明した。	絶滅危惧I類		
絶滅危惧II類	甲虫	オサムシ	アナゼメクラチビゴミムシ <i>Trechiana setosus</i>	地下浅層にかなり多く棲息する事が判明した。	絶滅危惧I類		
絶滅危惧II類	甲虫	オサムシ	アオイシメクラチビゴミムシ <i>Trechiana duplicatus</i>	地下浅層にかなり多く棲息する事が判明した。	絶滅危惧I類		
絶滅危惧II類	甲虫	オサムシ	リュウノメクラチビゴミムシ <i>Awatrechus hygrobis</i>	地下浅層にかなり多く棲息する事が判明した。	絶滅危惧I類	絶滅危惧IB類	
絶滅危惧II類	甲虫	オサムシ	ゼンジョウメクラチビゴミムシ <i>Awatrechus religiosus</i>	地下浅層にかなり多く棲息する事が判明した。	絶滅危惧I類		
絶滅危惧II類	甲虫	オサムシ	トウゲンメクラチビゴミムシ <i>Awatrechus pilosus</i>	地下浅層にかなり多く棲息する事が判明した。	絶滅危惧I類		

カテゴリー	目名	科名	種名	理由	備考		
					改訂前カテゴリー	環境省カテゴリー	特記事項
絶滅危惧II類	甲虫	オサムシ	ヨシダメクラチビゴミムシ <i>Awatrechus yoshidai</i>	地下浅層にかなり多く棲息する事が判明した。	絶滅危惧I類		
絶滅危惧II類	甲虫	オサムシ	ツルサンメクラチビゴミムシ <i>Awatrechus persimilis</i>	地下浅層にかなり多く棲息する事が判明した。	絶滅危惧I類		
絶滅危惧II類	甲虫	オサムシ	インベノメクラチビゴミムシ <i>Awatrechus bisetiger</i>	地下浅層にかなり多く棲息する事が判明した。	絶滅危惧I類		
絶滅危惧II類	甲虫	オサムシ	キウチメクラチビゴミムシ <i>Himiseus kiuchii</i>	地下浅層にかなり多く棲息する事が判明した。	絶滅危惧I類		
絶滅危惧II類	甲虫	オサムシ	ヒミセメクラチビゴミムシ <i>Ryugadous awanus</i>	地下浅層にかなり多く棲息する事が判明した。	絶滅危惧I類		
絶滅危惧II類	甲虫	オサムシ	オオアズミズギワゴミムシ <i>Bembidion lissonotum</i>	県内の産地が非常に局地的で個体数も少ない。	準絶滅危惧		
絶滅危惧II類	甲虫	オサムシ	シコクオオズナガゴミムシ <i>Pterostichus yoshidai</i>	地下浅層にかなり多く棲息する事が判明した。	絶滅危惧I類		
絶滅危惧II類	甲虫	オサムシ	ヒトツメアオゴミムシ <i>Chlaenius deliciolus</i>	県内の産地が非常に局地的で個体数も少ない。	準絶滅危惧	準絶滅危惧	
絶滅危惧II類	甲虫	オサムシ	オオサカアオゴミムシ <i>Chlaenius pericallus</i>	県内の産地が非常に局地的で個体数も少ない。	準絶滅危惧	情報不足	
絶滅危惧II類	甲虫	カミキリムシ	フタスジカタビロハナカミキリ <i>Brachyta bifasciata japonica</i>	県内の産地が非常に局地的で個体数も少ない。	準絶滅危惧		
絶滅危惧II類	甲虫	クワガタムシ	ミナミツヤハダクワガタ <i>Ceruchus lignarius nodai</i>	県内の産地が非常に局地的で個体数も少ない。	準絶滅危惧		
絶滅危惧II類	甲虫	コガネムシ	オオチャイロハナムグリ <i>Osmoderma opicum</i>	生息環境がかなり悪化している。	準絶滅危惧	準絶滅危惧	
絶滅危惧II類	甲虫	コガネムシ	ヨツパコガネ <i>Ohkubous ferrieri</i>	生息環境がかなり悪化している。	情報不足		
絶滅危惧II類	甲虫	コメツキムシ	コガタヒメサビキコリ <i>Agrypnus hypnicola</i>	生息環境がかなり悪化している。	準絶滅危惧		
絶滅危惧II類	甲虫	ハネカクシ	リュウノイワヤツヤムネハネカクシ <i>Quedius kiuchii</i>	産地の確認が少し増えた。	絶滅危惧I類	絶滅危惧IA類	
絶滅危惧II類	甲虫	ハンミョウ	ミヤマハンミョウ <i>Cicindela sachalinensis</i>	県内の産地が局地的で個体数も少ない。	準絶滅危惧		
絶滅危惧II類	甲虫	ヒラタムシ	ルリヒラタムシ <i>Cucujus mnischechi</i>	シカの食害などによるブナ帯の荒廃により、生息環境が悪化している。	準絶滅危惧		
絶滅危惧II類	半翅	アメンボ	エサキアメンボ <i>Limnopus esakii</i>	県内の産地が非常に局地的で個体数も少ない。		準絶滅危惧	
絶滅危惧II類	半翅	コオイムシ	オオコオイムシ <i>Appasus major</i>	県内の産地が非常に局地的で個体数も少ない。			
絶滅危惧II類	半翅	ハナカメムシ	ズイムシハナカメムシ <i>Lyctocoris beneficus</i>	農業行程などの変化で、生息地が減っている。		準絶滅危惧	

カテゴリー	目名	科名	種名	理由	備考		
					改訂前カテゴリー	環境省カテゴリー	特記事項
絶滅危惧II類	半翅	ヨコバイ	スナヨコバイ <i>Psammotettix maritimus</i>	コウボウムギ群落に見られるが、全国的に少ない。		準絶滅危惧	
絶滅危惧II類	鱗翅	セセリチョウ	ミヤマセセリ <i>Erynnis montana</i>	近年激減している。			
絶滅危惧II類	鱗翅	シロチョウ	スジボソヤマキチョウ <i>Gonepteryx aspasia nipponica</i>	近年減少が激しい。			
絶滅危惧II類	鱗翅	シロチョウ	ツマグロキチョウ <i>Eurema laeta betheseba</i>	県南部で見られるが、近年減少が激しい。		絶滅危惧IB類	
絶滅危惧II類	鱗翅	シジミチョウ	ミヤマカラスシジミ <i>Strymonidia mera</i>	県内の産地が非常に局地的で個体数も少ない。	準絶滅危惧		
絶滅危惧II類	鱗翅	シジミチョウ	ベニモンカラスシジミ 四国亜種 <i>Strymonidia iyonis iyonis</i>	県内の産地が非常に局地的で個体数も少ない。	準絶滅危惧	準絶滅危惧	
絶滅危惧II類	鱗翅	シジミチョウ	クロツバメシジミ <i>Tongeia fischeri</i>	県内の産地が非常に局地的で個体数も少ない。	準絶滅危惧	準絶滅危惧	
絶滅危惧II類	鱗翅	シジミチョウ	シルビアシジミ <i>Zizina otis emelina</i>	産地が局所的であり、環境的には不安定である。	準絶滅危惧	絶滅危惧IB類	
絶滅危惧II類	鱗翅	シジミチョウ	ウラナミアカシジミ <i>Japonica saepestriata saepestriata</i>	県内の産地が非常に局地的で個体数も少ない。			
絶滅危惧II類	鱗翅	タテハチョウ	オオウラギンスジヒョウモン <i>Argyronome ruslana lysippe</i>	県内の産地が非常に局地的で個体数も少ない。	絶滅危惧II類		
絶滅危惧II類	鱗翅	ジャノメチョウ	クロヒカゲモドキ <i>Lethe marginalis</i>	近年減少が激しい。		絶滅危惧IB類	
絶滅危惧II類	鱗翅	ジャノメチョウ	コジャノメ <i>Mycalesis francisca perdiccas</i>	近年減少が激しい。			
絶滅危惧II類	鱗翅	ジャノメチョウ	ジャノメチョウ <i>Minois dryas bipunctata</i>	近年減少が激しい。			
絶滅危惧II類	鱗翅	エダシャク	フチグロトゲエダシャク <i>Nyssiodes lefuarius</i>	吉野川河口域の堤防でしか記録がない。			
絶滅危惧II類	鱗翅	ヤガ	キスジウスキヨトウ <i>Archanara sparganii</i>	食草が池や湿地のものであり、生息環境が悪化している。		絶滅危惧II類	
絶滅危惧II類	鱗翅	ヤガ	テンスジウスキヨトウ <i>Coenobia orientalis</i>	県内の産地が非常に局地的で個体数も少ない。			
準絶滅危惧	トンボ	オニヤンマ	ミナミヤンマ <i>Chlorogomphus brunneus costalis</i>	分布境界(北限)にあり、県内の産地は局限されている。	留意		
準絶滅危惧	トンボ	カワトンボ	ニホンカワトンボ (オオカワトンボ) <i>Mnais costalis</i>	産地が非常に局地的で個体数も少ない。	準絶滅危惧		
準絶滅危惧	トンボ	サナエトンボ	ミヤマサナエ <i>Anisogomphus maacki</i>	近年減少している。			
準絶滅危惧	トンボ	サナエトンボ	ヒメサナエ <i>Sinogomphus flavolimbatus</i>	近年減少している。			

カテゴリー	目名	科名	種名	理由	備考		
					改訂前カテゴリー	環境省カテゴリー	特記事項
準絶滅危惧	トンボ	ヤンマ	ルリボシヤンマ <i>Aeshna juncea</i>	県内の産地が局地的で近年減少している。	準絶滅危惧		
準絶滅危惧	甲虫	クロツヤムシ	ツノクロツヤムシ <i>Cylindrocaulus patalis</i>	シカの食害などによるブナ帯の荒廃により、生息環境が悪化している。	準絶滅危惧		
準絶滅危惧	甲虫	クワガタムシ	オオクワガタ <i>Dorcus curvidens binodulosus</i>	県内の産地が局地的で個体数も少ない。	準絶滅危惧	絶滅危惧II類	
準絶滅危惧	甲虫	コメツキムシ	オオウバタマコメツキ <i>Cryptalaus yamato</i>	県内の産地が非常に局地的で個体数も少ない。	準絶滅危惧		
準絶滅危惧	甲虫	コメツキムシ	ツルギ(シコク)ミヤマヒサゴコメツキ <i>Hypolithus motschulskyi tsurugi</i>	県内の産地が非常に局地的で個体数も少ない。	準絶滅危惧		
準絶滅危惧	甲虫	コメツキムシ	コウツミヤマヒサゴコメツキ <i>Hypolithus motschulskyi kurotai</i>	高越山のみ分布する亜種である。	地域個体群		
準絶滅危惧	甲虫	コメツキムシ	アワミヤマヒサゴコメツキ <i>Hypolithus motschulskyi awaensis</i>	中津峰山にしかいない。			
準絶滅危惧	甲虫	ツチハンミョウ	ヒラズゲンセイ <i>Cissites cephalotes</i>	個体数が多くない。	準絶滅危惧		
準絶滅危惧	半翅	アベブタムシ	ナベブタムシ <i>Aphelocheirus vittatus</i>	河川の汚泥堆積など、生息環境が悪化している。			
準絶滅危惧	半翅	アメンボ	ヒメイトアメンボ <i>Hydrometra precera</i>	いくつかのため池などに見られるが、個体数も産地も多いとは言えない。			
準絶滅危惧	半翅	アメンボ	オキナワイトアメンボ <i>Hydrometra okinawana</i>	いくつかのため池などに見られるが、個体数も産地も多いとは言えない。			
準絶滅危惧	半翅	カンムリヨコバイ	テングオオヨコバイ <i>Tengirhinus tengu</i>	シカによる植生被害など、生息地が狭くなっている。			
準絶滅危惧	半翅	コオイムシ	コオイムシ <i>Appasus japonicus</i>	県内では複数箇所の産地があるが、本州ではかなり減少している。		準絶滅危惧	
準絶滅危惧	半翅	セミ	エゾゼミ <i>Tibicen japonicus</i>	全国的に少ない。	情報不足		
準絶滅危惧	半翅	セミ	キュウシュウエゾゼミ <i>Tibicen kyushyuensis</i>	県内の産地が非常に局地的で個体数も少ない。	準絶滅危惧		
準絶滅危惧	半翅	セミ	コエゾゼミ <i>Tibicen bihamatus</i>	標高1300m以上に多いが、個体数は場所によりかなり差がある。	準絶滅危惧		
準絶滅危惧	半翅	セミ	アカエゾゼミ <i>Lyristes flammatus</i>	祖谷溪などの広葉樹の森に見られるが、個体数は多くない。			
準絶滅危惧	半翅	ツチカメムシ	ハマベツチカメムシ <i>Psamnozetes ater</i>	県内の海浜ではコウボウシバなどの根際に見られるが、全国的に少ない。			
準絶滅危惧	半翅	ナガカメムシ	スナコバナナガカメムシ <i>Geoblissus hirtulus</i>	海浜のシバの根から吸汁するため、護岸工事などにより減少しつつある。			
準絶滅危惧	半翅	ミズギワカメムシ	オモゴミズギワカメムシ <i>Macrosaldula shikokuana</i>	県内の産地が非常に局地的で個体数も少ない。		準絶滅危惧	

カテゴリー	目名	科名	種名	理由	備考		
					改訂前カテゴリー	環境省カテゴリー	特記事項
準絶滅危惧	半翅	ミズムシ	オオミズムシ <i>Hesperocorixa kolthoffi</i>	県内の産地が非常に局地的で個体数も少ない。		準絶滅危惧	
準絶滅危惧	半翅	ミズムシ	ナガミズムシ <i>Hesperocorixa mandshurica</i>	県内の産地が非常に局地的で個体数も少ない。		準絶滅危惧	
準絶滅危惧	鱗翅	セセリチョウ	ミヤマチャバネセセリ <i>Pelopidas jansonis</i>	県内の産地が非常に局地的で個体数も少ない。			
準絶滅危惧	鱗翅	シジミチョウ	オナガシジミ <i>Araragi enthea enthea</i>	県内の産地が非常に局地的で個体数も少ない。	留意		
準絶滅危惧	鱗翅	シジミチョウ	ウラクロシジミ <i>Iratsume orsedice orsedice</i>	山地性の種で、マンサクのみを食草としており、個体数は多くない。	留意		
準絶滅危惧	鱗翅	シジミチョウ	ヒサマツミドリシジミ <i>Chrysozephyrus hisamatsusanus</i>	食草となる常緑のカシ類(ウラジロガシ)の減少により、生息環境が悪化している。	準絶滅危惧		
準絶滅危惧	鱗翅	タテハチョウ	オオムラサキ <i>Sasakia charonda charonda</i>	近年減少している。	留意	準絶滅危惧	
留意	トンボ	ヤンマ	オオルリボシヤンマ <i>Aeshna nigroflava</i>	2個体のみ記録されている。			
留意	甲虫	カミキリムシ	ベーツヒラタカミキリ <i>Eurypoda batesi</i>	全国的に少ない。	留意		
留意	甲虫	オオキノコムシ	クロヒラタオオキノコムシ <i>Renania atrocyanea</i>	近年確認されていない。	留意		
留意	鱗翅	アゲハチョウ	ミカドアゲハ <i>Graphium doson albidum</i>	分布域はやや拡大しつつある。	留意		

改訂前掲載種数

改訂後掲載種数

絶滅	1種	絶滅	3種
		野生絶滅	0種
絶滅危惧Ⅰ類	34種	絶滅危惧ⅠA類	9種
絶滅危惧Ⅱ類	13種	絶滅危惧ⅠB類	31種
準絶滅危惧	33種	絶滅危惧Ⅱ類	53種
留意	8種	準絶滅危惧	31種
情報不足	3種	留意	4種
地域個体群	2種	地域個体群	0種
合計	94種	合計	131種
		削除	3種

リストの改訂によって削除した種(昆虫類 : 3種)

カテゴリー	目名	科名	種名	理由	備考		
					改訂前 カテゴリー	環境省 カテゴリー	特記事項
—	トンボ	トンボ	マダラナニワトンボ <i>Sympetrum maculatum</i>	幼虫に基づくものであり、同定ミスであろうと思われる。	情報不足	絶滅危惧IB類	
—	甲虫	オサムシ	ヒサゴチビゴミムシ <i>Iga formicina</i>	1000m以上の山地に広く分布する事が判明した。	絶滅危惧I類		
—	甲虫	オサムシ	トカラコムズギワゴミムシ <i>Paratachys troglophilus</i>	鳴門から県南部まで広く分布する事が判明した。	絶滅危惧II類		